

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06210
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (三原キャンパス) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	けんひろで学ぶソーシャルワークと対人援助に必要な技術 : 大学での講義、演習、ゼミ体験を通してソーシャルワークの魅力を理解する					
	学問分野	番号	25	名称	社会学・社会福祉	
3. 担当教員	松宮透高・金子努・田中聡子・細羽竜也・大下由美・越智あゆみ・勝見吉彰・國定美香・澤田千恵・永野なおみ・米倉裕希子・朝比奈寛正・伊藤泰三・梶原豪人・崔仙姫・手島洋・吉田倫子・楊慧敏 (保健福祉学部・保健福祉学科・人間福祉学コース)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 7 月 29 日 (水)					
開講時間	9 時 10 分 ~ 14 時 30 分					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	40 人 (受入学年: 定員超過の場合は高校 3 年生優先)					
6. 科目内容・授業計画	<p>本講座では、講義・演習・ゼミ体験を通し、職業への理解と大学での学びを体験します。人間福祉学コースでは、地域の保健・医療・福祉分野で活躍するソーシャルワーカー (社会福祉士) やメンタルヘルスソーシャルワーカー (精神保健福祉士) の育成を行っています。ソーシャルワーカーやメンタルヘルスソーシャルワーカーは、生活課題を抱えた方々に対して、専門的な知識や技術を用いて相談に応じ、助言や支援、福祉サービスの提供を行う仕事です。講義では、生活課題を抱えた方々の理解や生活を支える福祉サービスなどについて学びます。演習では、相談の際に必要な援助技術の体験を行います。午前はソーシャルワーカー、午後はメンタルヘルスソーシャルワーカーを中心とした内容になります。また、生活を支える社会福祉の学問は多彩です。学生の卒業研究のテーマ発表を通して、ソーシャルワークの魅力を感じてください。</p>					
	時間	内容				
	9 時 10 分~10 時 30 分 (80 分)	学びのオリエンテーション 担当教員: 米倉 ソーシャルワーカーに必要な学びと技術 (講義)「問いからはじめる福祉」担当教員: 梶原 (演習)「指導・お世話・主体性の保障、はどう違う?」 担当教員: 松宮・崔				
		休憩				
	10 時 40 分~12 時 10 分 (90 分)	(ゼミ体験)「卒業研究テーマ発表会に参加してソーシャルワークの学びを深める」伊藤・楊、卒業研究担当教員				
	昼休憩					
13 時 00 分~14 時 30 分 (90 分)	メンタルヘルスソーシャルワーカーに必要な学びと技術 (講義)「インターネット依存とメンタルヘルス」担当教員: 朝比奈 (演習)「自分を知るための心理学」担当教員: 勝見・楊 (修了式) 学びの振り返り					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 ( 5 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など  定員超過の場合は高校 3 年生を優先し選考します。					
開設大学への交通手段	<a href="https://www.enica.jp/">https://www.enica.jp/</a> 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。